

資料2 定量キットの判定基準表

迅速キットによる検査結果で風疹IgM抗体が陽性であった対象者については、以下の測定キットを用いて、風疹HI抗体、風疹IgG抗体検査を実施し、検査結果等をレジストリに登録を依頼した。依頼に先立ち、抗体価基準表の作成を行った。

検査方法	測定キット名（製造販売元）	風しん第5期の定期接種の対象となる抗体価基準	ペア血清による抗体価の有意上昇の基準
HI 法 (赤血球凝集抑制法)	風疹ウイルス HI 試薬「生研」 (デンカ生研株式会社)	1:8 以下 (希釈倍率)	● 陽転もしくは 4 倍以上の上昇
	R-HI「生研」 (デンカ生研株式会社)	1:8 以下 (希釈倍率)	
EIA 法 (酵素免疫法)	ウイルス抗体 EIA「生研」ルベラ IgG (デンカ生研株式会社)	6.0 未満 (EIA 価)	● 陽転もしくは 2 倍以上の上昇
	エンザイグノスト B 風疹/IgG (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)	15 未満 (IU/ml)	
ELFA 法 (蛍光酵素免疫法)	バイダスアッセイキット RUB IgG (シスメックス・ビオメリュー株式会社)	25 未満 (IU/ml)	
CLEIA 法 (化学発光酵素免疫法)	アクセスルベラ IgG (ベックマン・コールセンター株式会社)	20 未満 (IU/ml)	
	i-アッセイ CL 風疹 IgG (株式会社保健科学西日本)	11 未満 (抗体価)	
FIA 法 (蛍光免疫測定法)	BioPlex MMRV IgG (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)	1.5 未満 (抗体価 AI ^{*2})	
	BioPlex ToRC IgG (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)	15 未満 (IU/ml)	
CLIA 法 (化学発光免疫測定法)	Rubella-G アボット (アボットジャパン株式会社)	15 未満 (IU/ml)	

1) HI法（赤血球凝集抑制法）

検査キット：風疹ウイルスHI試薬「生研」（デンカ株式会社）（単位：希釈倍率）

	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
検査基準	陰性：8未満／陽性：8以上	8以下	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または 抗体価4倍以上上昇

		2回目検査結果								
		8未満	8＝	16＝	32＝	64＝	128＝	256＝	512＝	1024＝
1 回目 検査 結果	8未満	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風疹IgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1参照のこと	抗体陽転：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出						
	8＝	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：第5期接種対象外 ※詳細確認が必要なため、再検査をご検討ください。必要に応じて研究班にご相談ください。	抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出					

		2回目検査結果									
		8未満	8=	16=	32=	64=	128=	256=	512=	1024=	2048以上
1 回目 検査 結果	16=	抗体陰転：い ずれかの検査 結果に疑義あ り。再検査 についてご検 討ください。 ○再検査実施 の場合：再検 査結果が8未 満あるいは8 =の場合は、 低抗体価のた め 第5期定期 接種対象 ○再検査実施 なしの場合： 判定保留、必 要に応じて研 究班にご相談 ください。	抗体価不変：低 抗体価のため 第 5期定期接種対 象	抗体価不変： 第5期定期接種 対象外		抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出					
	32=		抗体価低下：い ずれかの検査結 果に疑義あり。 再検査につ いてご検討く ださい。 ○再検査実施 の場合：再検 査結果が8未 満あるいは8 =の場合は、 低抗体価のた め 第5期定期 接種対象 ○再検査実施 なしの場合：判 定保留、必要 に応じて研究 班にご相談く ださい。	抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出				
	64=			抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出				
	128=			抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出				
	256=			抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出				
	512=			抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出				
1024 以上	抗体価有意上 昇： 第5期定期 接種対象外 、症状*2 が一つ以上あ れば風しん （検査診断 例）として保 健所へ届出			抗体価有意上 昇： 第5期定期 接種対象外 、（最近風疹ウイルス に感染した可能性あり）							

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

2) HI法（赤血球凝集抑制法）

検査キット：R-HI「生研」（デンカ株式会社）（単位：希釈倍率）

	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
検査基準	陰性：8未満／陽性：8以上	8以下	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または 抗体価4倍以上上昇

		2回目検査結果									
		8未満	8＝	16＝	32＝	64＝	128＝	256＝	512＝	1024＝	2048以上
1 回 目 検 査 結 果	8未満	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風疹IgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1参照のこと	抗体陽転：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風疹IgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として 保健所へ届出							
	8＝	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象								

		2回目検査結果										
		8未満	8＝	16＝	32＝	64＝	128＝	256＝	512＝	1024＝	2048以上	
1 回目 検査 結果	16＝	抗体陰転：い ずれかの検査 結果に疑義あ り。再検査 についてご検 討ください。 ○再検査実施 の場合：再検 査結果が8未 満あるいは8 ＝の場合は、 低抗体価のた め 第5期定期 接種対象 ○再検査実施 なしの場合： 判定保留、必 要に応じて研 究班にご相談 ください。	抗体価不変： 低抗体価のた め 第5期定期 接種対象	抗体価不変： 第5期定期接種対 象外		抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出						
	32＝			抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出					
	64＝		抗体価低下： いずれかの検 査結果に疑義 あり。再検査 についてご検 討ください。	抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断例）として保健所へ届出					
	128＝		○再検査実施 の場合：再検 査結果が8未 満あるいは8 ＝の場合は、 低抗体価のた め 第5期定期 接種対象	抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期接種対象外 、症 状*2 が一つ以上あれば風しん（検査診断 例）として保健所へ届出					
	256＝		○再検査実施 なしの場合： 判定保留、必 要に応じて研 究班にご相談 ください。	抗体価不変： 第5期定期接種対象外			抗体価有意上昇： 第5期定期 接種対象外 、症状*2 が一つ 以上あれば風しん（検査診断 例）として保健所へ届出					
	512＝		○再検査実施 なしの場合： 判定保留、必 要に応じて研 究班にご相談 ください。	いずれかの検 査結果に疑義 あり。再検査 についてご 検討くださ い。 第5期接種対 象外	いずれかの検 査結果に疑義 あり。再検査 についてご 検討くださ い。 第5期接種対 象外	いずれかの検 査結果に疑義 あり。再検査 についてご 検討くださ い。 第5期接種対 象外	抗体価不変： 第5期定期接種対象外	抗体価有意上 昇： 第5期定期 接種対象外 、症状*2 が一つ 以上あれば風しん （検査診断 例）として保 健所へ届出				
	1024 以上			抗体価有意上 昇： 第5期定期 接種対象外 、（最近風疹ウイルス に感染した可能性あり）								

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

3) EIA法（酵素免疫法）

検査キット：ウイルス抗体EIA「生研」ルベラIgG（デンカ株式会社）（単位：EIA価）

検査基準	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
	陰性：10未満／判定保留：10以上15未満／陽性：15以上	25未満	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または抗体価 2倍以上上昇

		2回目検査結果		
		キット陰性 (10未満)	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (10以上25未満)	第5期定期接種対象外の高抗体価 (25以上)
1 回 目 検 査 結 果	キット陰性 (10未満)	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	判定保留(10以上15未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 抗体陽転(15以上25未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、 症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (10以上25未満)	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	第5期定期接種対象外の高抗体価 (25以上)	抗体陰転：いずれかの検査結果に疑義あり。再検査についてご検討ください。 ○再検査実施の場合：第5期定期接種対象の低い抗体価（25未満）の場合、 第5期定期接種対象 ○再検査実施なしの場合：判定保留、必要に応じて研究班にご相談ください。	低抗体価のため 第5期定期接種対象 。ただし、2回目検査で抗体価の大幅な減少が見られるなど、いずれかの検査結果に疑義がある場合には再検査をご検討ください。 ※必要に応じて研究班にご相談ください。	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

4) EIA法（酵素免疫法）

検査キット：バイダスアッセイキットRUB IgG（ピオメリュー・ジャパン株式会社）（単位：IU/ml）

検査基準	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
	陰性：10未満／判定保留：10以上15未満／陽性：15以上	25未満	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または抗体価 2倍以上上昇

		2回目検査結果		
		キット陰性 (10未満)	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (10以上25未満)	第5期定期接種対象外の高抗体価 (25以上)
1 回 目 検 査 結 果	キット陰性 (10未満)	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	判定保留(10以上15未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 抗体陽転(15以上25未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、 症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (10以上25未満)	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	第5期定期接種対象外の高抗体価 (25以上)	抗体陰転：いずれかの検査結果に疑義あり。再検査についてご検討ください。 ○再検査実施の場合：第5期定期接種対象の低い抗体価（25未満）の場合、 第5期定期接種対象 ○再検査実施なしの場合：判定保留、必要に応じて研究班にご相談ください。	低抗体価のため 第5期定期接種対象 。ただし、2回目検査で抗体価の大幅な減少が見られるなど、いずれかの検査結果に疑義がある場合には再検査をご検討ください。 ※必要に応じて研究班にご相談ください。	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

5) CLEIA法（化学発光酵素免疫法）

検査キット：アクセスベラIgG（ベックマン・コールセンター株式会社）（単位：IU/ml）

	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
検査基準	陰性：10未満／判定保留：10以上15未満／陽性：15以上	25未満	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または抗体価 2倍以上上昇

		2回目検査結果		
		キット陰性 (10未満)	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (10以上20未満)	第5期定期接種対象外の高抗体価 (20以上)
1 回 目 検 査 結 果	キット陰性 (10未満)	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センター の詳細結果*1 参照のこと	判定保留(10以上15未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 抗体陽転(15以上20未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センター の詳細結果*1 参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、 症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (10以上20未満)	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	第5期定期接種対象外の高抗体価 (20以上)	抗体陰転：いずれかの検査結果に疑義あり。再検査についてご検討ください。 ○再検査実施の場合：第5期定期接種対象の低い抗体価（20未満）の場合、 第5期定期接種対象 ○再検査実施なしの場合：判定保留、必要に応じて研究班にご相談ください。	低抗体価のため 第5期定期接種対象 。ただし、2回目検査で抗体価の大幅な減少が見られるなど、いずれかの検査結果に疑義がある場合には再検査をご検討ください。 ※必要に応じて研究班にご相談ください。	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

6) FIA法（蛍光免疫測定法）

検査キット：BioPlex MMRV IgG（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社）（単位：抗体価AI）

検査基準	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
	陰性：0.7以下／判定保留：0.8, 0.9／陽性：1.0以上	1.5未満	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または抗体価 2倍以上上昇

		2回目検査結果		
		キット陰性 (0.7以下)	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (0.8以上1.5未満)	第5期定期接種対象外の高抗体価 (1.5以上)
1 回目 検査 結果	キット陰性 (0.7以下)	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	判定保留(0.8, 0.9の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 抗体陽転(0.8以上1.5未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、 症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (0.8以上1.5未満)	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	第5期定期接種対象外の高抗体価 (1.5以上)	抗体陰転：いずれかの検査結果に疑義あり。 再検査についてご検討ください。 ○再検査実施の場合：第5期定期接種対象の低い抗体価（1.5未満）の場合、 第5期定期接種対象 ○再検査実施なしの場合：判定保留、必要に応じて研究班にご相談ください。	低抗体価のため 第5期定期接種対象 。ただし、2回目検査で抗体価の大幅な減少が見られるなど、いずれかの検査結果に疑義がある場合には再検査をご検討ください。 ※必要に応じて研究班にご相談ください。	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

7) FIA法（蛍光免疫測定法）

検査キット：BioPlex ToRC IgG（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社）（単位：IU/ml）

検査基準	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
	陰性：7以下／判定保留：8～9／陽性：10以上	15未満	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または抗体価 2倍以上上昇

		2回目検査結果		
		キット陰性 (7以下)	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (8以上15未満)	第5期定期接種対象外の高抗体価 (15以上)
1 回 目 検 査 結 果	キット陰性 (7以下)	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	判定保留(8～9の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 抗体陽転(10以上15未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、 症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として 保健所へ届出
	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (8以上15未満)	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として 保健所へ届出
	第5期定期接種対象外の高抗体価 (15以上)	抗体陰転：いずれかの検査結果に疑義あり。 再検査についてご検討ください。 ○再検査実施の場合：第5期定期接種対象の低い抗体価（15未満）の場合、 第5期定期接種対象 ○再検査実施なしの場合：判定保留、必要に応じて研究班にご相談ください。	低抗体価のため 第5期定期接種対象 。ただし、2回目検査で抗体価の大幅な減少が見られるなど、いずれかの検査結果に疑義がある場合には再検査をご検討ください。 ※必要に応じて研究班にご相談ください。	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として 保健所へ届出

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹

8) CLIA法（化学発光免疫測定法）

検査キット：BioPlex ToRC IgG（バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社）（単位：IU/ml）

検査基準	キット検査基準	風しん第5期定期接種対象となる抗体価	ペア血清による有意上昇の基準
	陰性：0.0～4.9／判定保留：5.0～9.9／陽性：10.0以上	15未満	1回目陰性→2回目陽性（陽転）または抗体価 2倍以上上昇

		2回目検査結果		
		キット陰性 (0.0～4.9)	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (5.0～15未満)	第5期定期接種対象外の高抗体価 (15以上)
1 回 目 検 査 結 果	キット陰性 (0.0～4.9)	抗体価陰性： 第5期定期接種対象 ※風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性あり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	判定保留(5.0～9.9の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 抗体陽転(10.0以上15未満の場合)：低抗体価のため 第5期定期接種対象 ※2回目採血までの期間が短かった場合、抗体上昇の途中経過を見ている可能性はあるが、風しんIgM抗体陽性は偽陽性の可能性もあり、国立感染症研究所 ウイルス第三部 / 感染症疫学センターの詳細結果*1 参照のこと	抗体陽転： 第5期定期接種対象外 、 症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	キット本来の判定保留あるいは 第5期定期接種対象の低抗体価 (5.0～15未満)	抗体陰転：低抗体価のため 第5期定期接種対象	抗体価不変：低抗体価のため 第5期定期接種対象	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出
	第5期定期接種対象外の高抗体価 (15以上)	抗体陰転：いずれかの検査結果に疑義あり。 再検査についてご検討ください。 ○再検査実施の場合：第5期定期接種対象の低い抗体価（15未満）の場合、 第5期定期接種対象 ○再検査実施なしの場合：判定保留、必要に応じて研究班にご相談ください。	低抗体価のため 第5期定期接種対象 。ただし、2回目検査で抗体価の大幅な減少が見られるなど、いずれかの検査結果に疑義がある場合には再検査をご検討ください。 ※必要に応じて研究班にご相談ください。	2回目/1回目<2： 第5期定期接種対象外 2回目/1回目≥2：抗体価有意上昇、 第5期定期接種対象外 、症状*2 が一つ以上あれば 風しん（検査診断例） として保健所へ届出

*1 詳細結果：風疹のHI抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討 https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/Rubella-HI_titer8_Ver4.pdf

*2 風疹の届出基準：全身性の小紅斑や紅色丘疹、発熱、リンパ節腫脹